



東京感動線

2023年3月2日
東日本旅客鉄道株式会社
首都圏本部

アートと出会える展示スペースが四ツ谷駅に誕生！

- JR東日本では、山手線を起点に、まちの個性を引き出し、まちや人が有機的につながる心豊かな都市生活空間「東京感動線」を創り上げていく取組みを推進しています。
- このたび、四ツ谷駅の四ツ谷・麴町口改札外(四ツ谷口方面)に、“アートとつながる日常”をテーマにした展示スペースが誕生します。作品は不定期で入れ替わり、訪れるごとに新たなアートとの出会いを愉しんでいただけるスペースです。
- 第1弾は、「廃棄物を、宝物に。」をテーマに、雑貨ブランド「marina suzuki」を手掛ける鈴木真里奈氏による、廃棄される布に絵を描いた作品の展示、展示されている布と同じ素材で作られた1点もののアップサイクル作品(商品)を展示します。作品に掲出されている二次元コードを読み込むと、作家や作品の情報を閲覧いただけるほか、お気に入りの作品はJRE MALL「東京感動線ショップ」にて購入いただけます。廃棄布がアップサイクルされた美しい作品をどうぞお楽しみください。

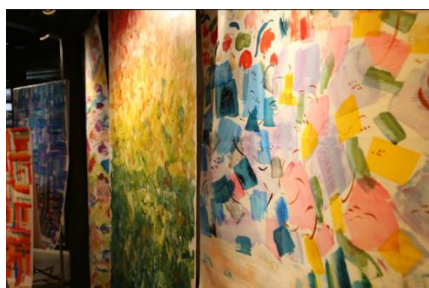
1. 概要

- (1)場 所：四ツ谷駅 四ツ谷・麴町口改札外(四ツ谷口方面)
※JRE MALL Car内にもアップサイクル作品を展示(4月下旬まで期間限定)
- (2)展 示：①「廃棄物を、宝物に。」をテーマに、廃棄される布に絵を描いた作品
②展示されている布と同じ素材で作られた1点もののアップサイクル作品(商品)
- (3)開 始 日：2023年3月8日(水)
- (4)営業時間：始発～終電まで
- (5)販 売：JRE MALL「東京感動線ショップ」<https://www.jreastmall.com/shop/c/cf8/>

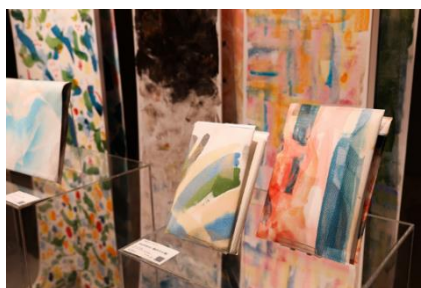


駅構内に設置されている
JRE MALL Car(イメージ)

【展示作品イメージ】



アーティストによりペイントされた廃棄布(展示のみ)



手描きのアップサイクル作品
(マルチカバー・B6/A5サイズ)



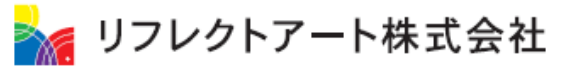
手描きのアップサイクル作品
(2つ折りバッグ・カードケース)

2. キュレーション

展示作品やアーティストの選定はリフレクトアート株式会社が行っています。

- リフレクトアート株式会社(本社:東京都台東区入谷1-9-10 1F、代表取締役:福村彩乃)
「芸術の最初のキッカケを創る」アートの総合会社。本物のアートを目にする機会がまだまだ限られている日本で、「芸術」が持つ多くの可能性を、今までに無い形で提供しています。

<https://reflectart.co.jp/>



- 第1弾の参加アーティスト

鈴木 真里奈

1988年東京都豊島区生まれ

桑沢デザイン研究所卒業

卒業後はギャラリーショップに勤務し美術作品の展示・販売をする傍ら、
絵画制作・TV放送用のグラフィックデザインなども行う。

2020年、手描きを活かした雑貨ブランド「marina suzuki」をスタート。

フェルメール展・ゴッホ展など美術展のオリジナル商品制作のほか、
企業との共同企画の展示・制作も行っている。

<https://marina-suzuki.com/>



3. 「東京感動線/TOKYO MOVING ROUND」について

- 山手線は、世界的にもユニークな地上を走る都心の環状線であり、歴史的・文化的に多様な個性のまちとまち、人と人をつないでいます。
- 移動を含めた日常生活の利便性を高めるサービスに加え、多様なまちや人の個性を引き出し、駅と駅、駅とまち、人とまち、人と人のつながりを創り出すことで心豊かな都市生活空間を創造してまいります。

「東京感動線」公式ウェブサイト・SNSアカウント

公式ウェブサイト	https://www.jreast.co.jp/tokyomovinground/
Twitter	https://twitter.com/tokyo_moving_o/
Instagram	https://www.instagram.com/tokyomovinground/
Facebook	https://www.facebook.com/tokyo.moving.round.jp/
ハッシュタグ	#東京感動線 #TokyoMovingRound